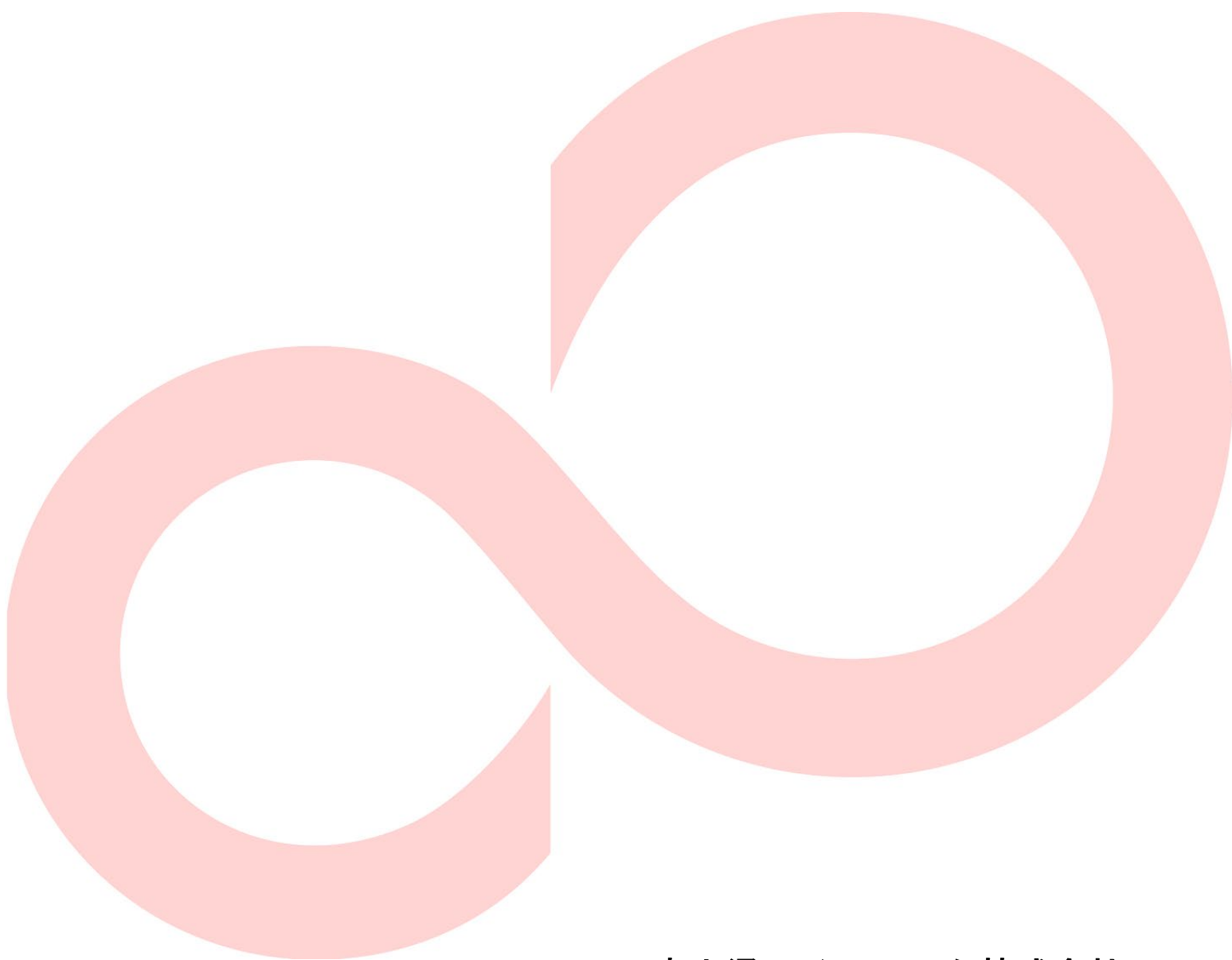


プリンタードライバインストールガイド



富士通アイソテック株式会社

Revision 1.0.1.0

目 次

1	はじめに	2
1.1	概要	2
1.2	対象ソフトウェア	2
1.3	商標について	2
1.4	動作環境	3
2	インストール	4
2.1	本書での説明表記について	4
2.2	インストールを始める前に	7
2.3	インストール手順	9
2.4	プリンターLAN 設定手順	14
2.4.1	IP アドレスの設定手順	14
2.4.2	TCP/IP ポートの追加手順	16
3	インストール確認・起動方法	17
3.1	Windows ドライバ	17
3.1.1	インストール確認	17
3.1.2	テストページが印刷されない場合	19
3.2	OPOS ドライバ	21
3.2.1	インストール確認	21
3.2.2	製造番号の確認	23
3.3	ユーティリティ	24
3.4	ステータスマニタ	25
3.5	プリンターLAN 設定ツール	26
	アンインストール	27
3.6	Windows ドライバ	27
3.6.1	Windows 7 以降の OS の場合	27
3.6.2	Windows Vista / Server 2008 の場合	32
3.6.3	その他 OS の場合	32
3.7	OPOS ドライバ/その他ソフトウェア	33
4	マニュアル	35
4.1	マニュアルについて	35
4.1.1	概要	35
4.1.2	対象マニュアル	35
4.2	マニュアル閲覧方法	36
5	改訂履歴	38

1 はじめに

1.1 概要

本インストーラは、Windows ドライバ/OPOS ドライバ/各ソフトウェアのインストール、マニュアルの閲覧を行うソフトウェアです。

1.2 対象ソフトウェア

以下のドライバ、ソフトウェアを対象としています。

ソフトウェア名	内容
Windows ドライバ	Windows アプリケーション (Word、Excel など) から印刷するための、プリンタードライバです
OPOS ドライバ	OLE POS 技術協議会の仕様に準拠した POS システム用の開発者向けのプリンタードライバです。
ユーティリティ	プリンターの各種設定をパソコンからリモートに行う、ユーティリティソフトウェアです。
ステータスマニタ	プリンターの状態を表示するソフトウェアです。 ※Windows ドライバのインストールが必要です。
プリンターLAN 設定ツール	プリンターの LAN の設定をウィザード形式で行うためのソフトウェアです。
マニュアル	CD に収録されたマニュアルです。

1.3 商標について

記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

1.4 動作環境

本インストーラは、以下のオペレーティングシステム上で動作します。

製品名称	エディション	言語	略記
Microsoft® Windows Vista®	Enterprise	日本語	Windows Vista
	Business		
	Ultimate		
	Home Premium		
	Home Basic		
Microsoft® Windows® 7	Ultimate		Windows 7
	Enterprise		
	Professional		
	Home Premium		
	Starter		
Microsoft® Windows® 8	Enterprise		Windows 8
	Pro		
	—		
Microsoft® Windows® 8.1	Enterprise		Windows 8.1
	Pro		
	—		
Microsoft® Windows® 10	Enterprise		Windows 10
	Pro		
	Home		
Microsoft® Windows® 11	Enterprise		Windows 11
	Education		
	Pro		
	Home		
Microsoft® Windows Server® 2008	Enterprise	Server 2008	
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2008 R2	Enterprise	Server 2008 R2	
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012	Essentials	Server 2012	
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2	Essentials	Server 2012 R2	
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2016	Essentials	Server 2016	
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2019	Essentials	Server 2019	
	Standard		
Microsoft® Windows Server® 2022	Essentials	Server 2022	
	Standard		
Microsoft® Windows® Embedded POSReady 2009	—	WEPOS 2009 ※1	
Microsoft® Windows® Embedded POSReady 7	—	POSReady 7	

※1) WEPOS 2009 の場合

LAN インターフェースでご使用の際は、「Management and Monitoring Tool コンポーネント」を追加してください。

2 インストール

2.1 本書での説明表記について

本書ではインストール手順の説明において”FP-2200”を例に挙げて記載しています。その他のプリンターをご使用の場合は、読み換えてください。

OSにより手順(説明内容)が異なる場合がありますので、以下を参照し、ご使用のOSに該当する表現に読み換えてください。

プリンターフォルダー

OS	手順
Windows 11 以降	(1) デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) [設定] → [Bluetoothとデバイス] → [プリンターとスキャナー] をクリックします。
Windows 10 (ver1703~) / Server 2019 以降	(1) デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) アプリケーションの一覧から [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
Windows 10 (~ver1607) / Server 2016	(1) デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  を右クリック → [コントロールパネル] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
Windows 8 / Server 2012 / Server 2012 R2	(1) [Windows ロゴ] キー + [X] キーを押し、画面左下にショートカットメニューを表示させます。 (2) [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
Windows 7 / POSReady 7	(1) デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) [デバイスとプリンター] をクリックします。
Server 2008 R2	[スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
Windows Vista	(1) デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] 内にある [プリンター] をクリックします。
Server 2008	[スタート] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] 内にある [プリンター] をクリックします。
WEPOS 2009	[スタート] → [プリンターとFAX] をクリックします。





プリンターのプロパティ

OS	手順
Windows 11 以降	「FIT FP-2200 Raster」プリンターをクリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。
Windows 7～ Windows 10 / Server 2008 R2 以降	「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。
Windows Vista / Server 2008	「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[管理者として実行]→ [プロパティ] をクリックします。 ※ Sever 2008 のビルドイン・アカウントでは、「FIT FP-2200 Raster」を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
WEPOS 2009	「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

すべてのプログラム (アプリ)

OS	手順
Windows 11 以降	デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリック→[すべてのアプリ] をクリックします。
Windows 10 (ver1607～) / Server 2016 以降	デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。
Windows 10 (～ver1511)	デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリック→[すべてのアプリ] をクリックします。
Windows 8.1 / Server 2012 R2	(1) スタート画面を開き、マウスを画面下部に移動させます。 (2) 下矢印  が表示されますので、クリックします。
Windows8 / Server 2012	スタート画面を右クリックし、[すべてのアプリ] をクリックします。
Windows 7 / Vista / POSReady 7	デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリック→[すべてのプログラム] を選択します。
Server 2008 R2 / Server 2008 / WEPOS 2009	[スタート]→[すべてのプログラム] を選択します。

プログラムのアンインストール

OS	手順
Windows 11 以降	(1) デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) [設定] → [アプリ] → [アプリと機能] をクリックします。
Windows 10 (~ver1703) / Server 2019 以降	(1) デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) アプリケーションの一覧から [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [プログラム] (3) → [プログラムと機能] をクリックします。
Windows 10 (~ver1607) / Server 2016	デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  を右クリック → [プログラムと機能] を選択します。
Windows 8 / Server 2012	[Windows ロゴ] キー + [X] キーを押し、画面左下にショートカットメニューを表示させ、[プログラムと機能] を選択します。
Windows 7 / Vista / POSReady 7	(1) デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。 (2) [コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール] をクリックします。
Server 2008 R2 / Server 2008	[スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール] をクリックします。
/ WEPOS 2009	[スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] をクリックします。

2.2 インストールを始める前に

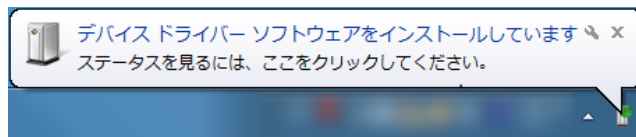
- ドライバのインストールを行う際には、必ず Administrator 権限をもったアカウントでログオンしてください。
- **プリンターのドライバ/各ソフトウェアがインストールされている場合**
既に FP-2000 Series プリンターのドライバ/各ソフトウェアがインストールされている場合、アンインストールを行ってからインストールを行ってください。
アンインストール方法については、「4. アンインストール」を参照してください。
- **プリンターの電源を入れる前に以下の確認を行ってください。**
 - ・プリンターにロール紙がセットされている。
 - ・トップカバーが閉じている。
 - ・インターフェースケーブルが正しく接続されている。
- **“新しいハードウェアの検出ウィザード”が表示された場合**
USB インターフェース接続時、プリンターの電源を入れると新しいハードウェアが自動的に検出されることがあります。以下の手順に沿って操作を行ってください。

【Windows 8 以降の OS の場合】

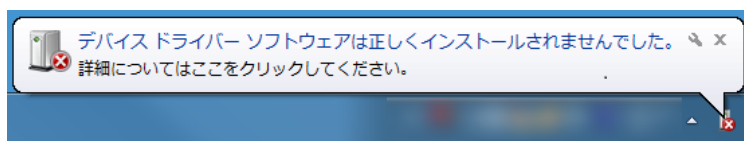
- (1) 「デバイスセットアップ」のメッセージがタスクバーに表示されますが、特に操作は不要です。

【Windows 7 / Windows Vista / Server 2008 R2 / Server 2008 / POSReady 7 の場合】

- (1) 「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています。」のメッセージがバルーン表示(画面右下)されますが、特に操作は不要です。



- (2) 「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした」のメッセージが表示されますが問題ありません。次の操作「2.3 インストール手順」へお進みください。



【WEPOS 2009 の場合】

- (1) 「新しいハードウェアが見つかりました」がバルーン表示(画面右下)されますが自動的に終了されますので、表示が消えてから次の操作「2.3 インストール手順」へお進みください。

➤ LAN 環境で Windows ドライバをご使用になる場合には

- ・ ウィルスセキュリティソフトをお使いの場合、プリンターが検索されず、セットアップができないことがあります。
一旦、セットアップを終了し、ウィルスセキュリティソフトのファイアウォール設定の例外プログラムに「プリンター設定ツール」を追加するか、一時的にファイアウォール機能を無効にしてから、再度セットアップを行ってください。

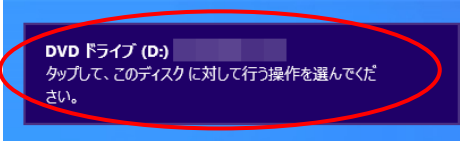
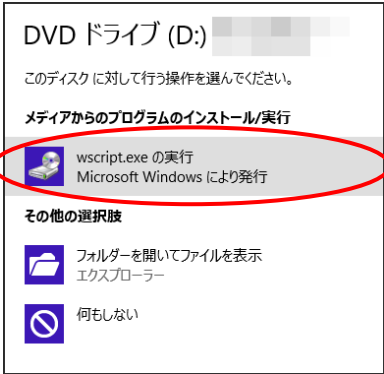
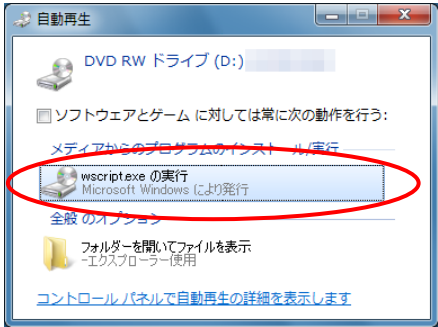
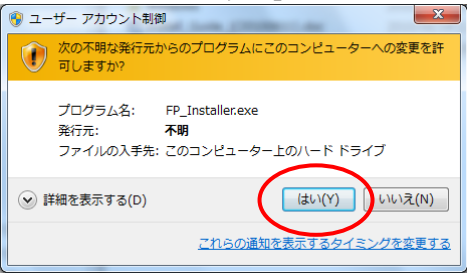
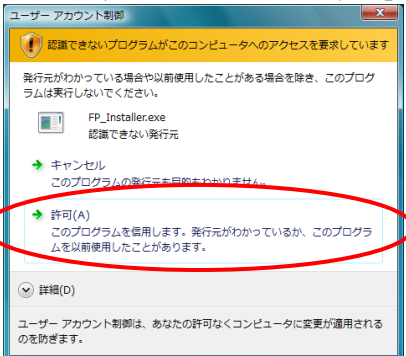
➤ OPOS ドライバを LAN インターフェースでご使用の場合

OPOS ドライバを LAN インターフェースでご使用の場合、DHCP による IP アドレスの割り当てが行われない環境では、事前に“プリンターLAN 設定ツール”での IP アドレスの設定を行う必要があります。

“プリンターLAN 設定ツール”の使用手順については、“2.4 プリンターLAN 設定手順”を、使用方法については、“プリンターLAN オンラインマニュアル”をご参照ください。

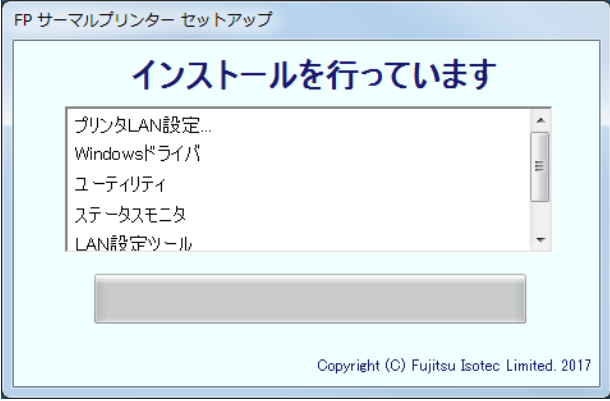
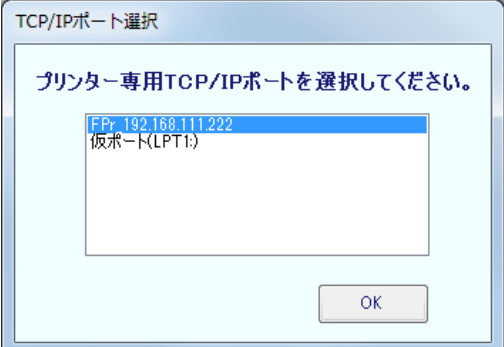
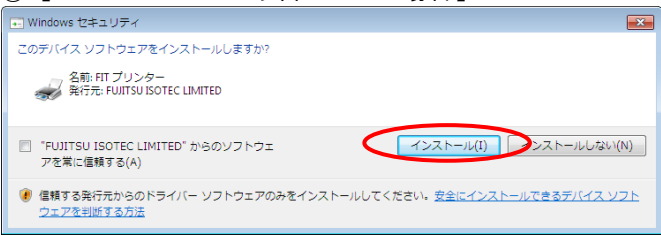
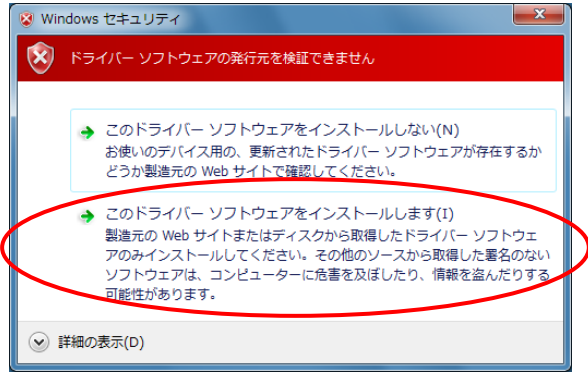
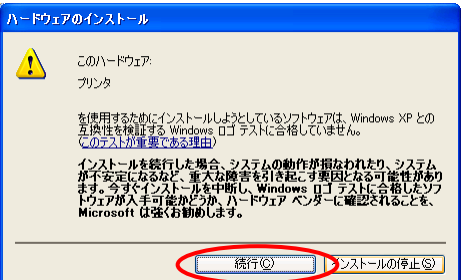
2.3 インストール手順

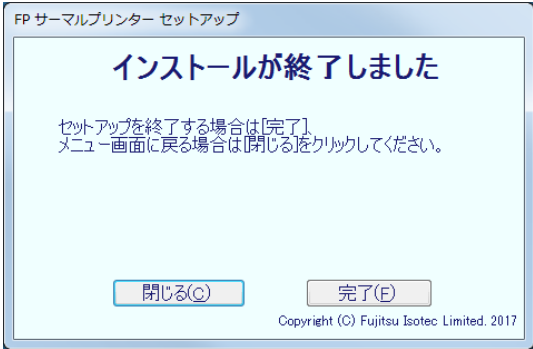
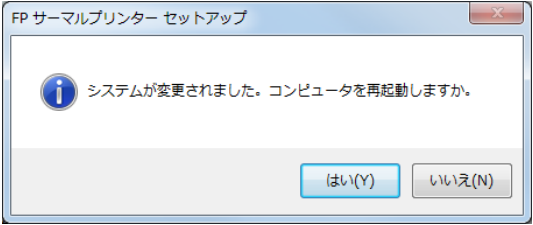
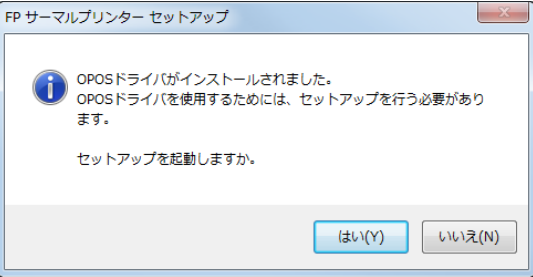
インストールは以下の手順で行ってください。

<p>1</p>	<p>【Windows 8 以降の OS の場合】</p>  <p>DVD ドライブ (D:) タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。</p> <p>↓</p>  <p>DVD ドライブ (D:) このディスクに対して行う操作を選んでください。</p> <p>メディアからのプログラムのインストール/実行</p> <p>wscript.exe の実行 Microsoft Windows により発行</p> <p>その他の選択肢</p> <p>フォルダーを開いてファイルを表示 エクスプローラー</p> <p>何もしない</p> <p>【Windows 7 / Windows Vista / Server 2008 R2 / Server 2008 / POSReady 7 の場合】</p>  <p>自動再生</p> <p>DVD RW ドライブ (D:)</p> <p>ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う:</p> <p>メディアからのプログラムのインストール/実行</p> <p>wscript.exe の実行 Microsoft Windows により発行</p> <p>全般 のオプション</p> <p>フォルダーを開いてファイルを表示 - エクスプローラー使用</p> <p>コントロールパネルで自動再生の詳細を表示します</p>	<p>「FP-2000 シリーズ セットアップディスク」を CD ドライブに挿入します。</p> <p>【Windows 8 以降の OS の場合】 トースト通知をクリックし、[wscript.exe の実行]をクリックします。</p> <p>【Windows 7/Windows Vista/Server 2008 R2/ Server 2008 / POSReady 7 の場合】 「自動再生」画面が表示された場合は、「wscript.exe の実行」をクリックします。</p> <p>※メニュー画面が表示されない場合は、本 CD の「Run. vbs」を実行してください。</p> <p>※ドライバ・ソフトウェアを Web ページからダウンロードした場合は、ダウンロードしたフォルダー内の「Run. vbs」を実行してください。</p>
<p>2</p>	<p>【Windows 7 以降の OS の場合】</p>  <p>ユーザー アカウント制御</p> <p>次の不明な発行元からのプログラムがこのコンピューターへの変更を許可しますか?</p> <p>プログラム名: FP_Installer.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上のハードドライブ</p> <p>詳細を表示する(D) はい(Y) いいえ(N)</p> <p>これらの通知を表示するタイミングを変更する</p> <p>【Windows Vista / Server 2008 の場合】</p>  <p>ユーザー アカウント制御</p> <p>認識できないプログラムがこのコンピューターのアクセスを要求しています</p> <p>発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログラムは実行しないでください。</p> <p>FP_Installer.exe 認識できない発行元</p> <p>キャンセル このプログラムの実行を目的外に行いません。</p> <p>許可(A) このプログラムを信用します。発行元がわかっているが、このプログラムを以前使用したことがあります。</p> <p>詳細(D)</p> <p>ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピューターに変更が適用されるのを防ぎます。</p>	<p>[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示された場合には、[許可]または[はい]をクリックします。</p>

<p>3</p>		<p>[インストール]をクリックします。</p>
<p>4</p>		<p>使用許諾契約の内容を確認して、[使用許諾契約に同意します]にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。</p>
<p>5</p>		<p>パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。その後、[OK]をクリックします。</p>
<p>6</p>		<p>ご使用になるプリンターを選択します。</p>

<p>7</p>		<p>インストールするソフトウェアを選択します。</p> <p>Windows ドライバをインストールする場合は”8”へ進みます。</p> <p>※ Windows ドライバのインストールでは、詳細な設定を変更することができます。 必要に応じて[詳細設定]をクリックして、設定の変更を行ってください。</p> <p>他のソフトウェアをインストールする場合は”9”へ進みます。</p> <p>※OPOS ドライバは他のソフトウェアとのインストールはできません。</p>
<p>8</p>		<p>接続しているインターフェイス名の”+”をクリック後、ポート番号を選択します。</p> <p>※通常は”ポート番号”を変更せずに、インストールすること推奨します。</p> <p>※USB インターフェイスの場合はポート番号の選択は不要です。</p>
<p>9</p>		<p>インストールするソフトウェアを確認し、[インストール]をクリックします。</p> <p>※ “LAN 設定”を行う場合は、以下を参照してください。</p> <p>LAN 設定： 2.4 プリンターLAN 設定手順</p>

<p>10</p>		<p>インストール中を示す画面が表示されますので、インストールが終了するまで、お待ちください。</p>
<p>11</p>		<p>Windows ドライバを TCP/IP ポートでインストールする場合は、ポート選択画面が表示されますので、使用するポートを選択し、[OK]をクリックします。</p>
<p>12</p>	<p>①【Windows Vista 以降の OS の場合】</p>  <p>または</p>  <p>②【WEPOS 2009 の場合】</p> 	<p>Windows ドライバをインストール中に左に示す画面が表示される場合がありますので、下記の操作を行ってください。</p> <p>①: [インストール]または[このドライバソフトウェアをインストールします]</p> <p>②: [続行] または [Continue Anyway] をクリックします。</p>

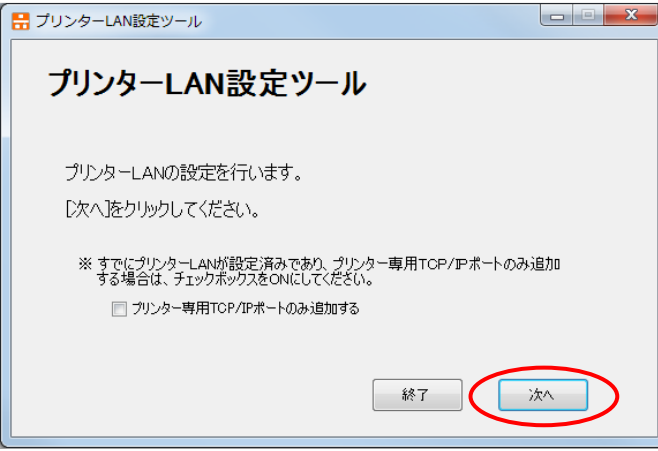
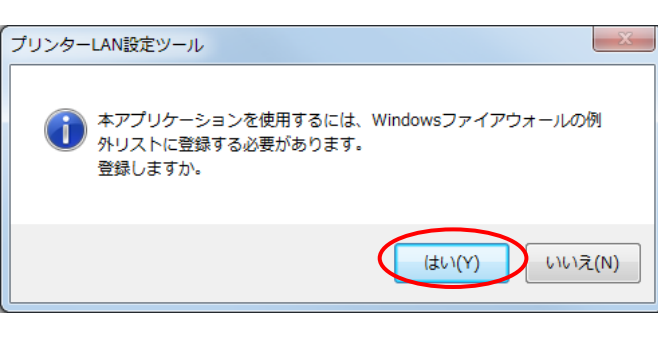

<p>13</p>		<p>インストール終了です。 画面の指示に従い、[閉じる]または[完了]をクリックします。</p>
<p>14</p>	<p>①Windows ドライバインストール</p>  <p>②OPOS ドライバインストール</p> 	<p>Windows ドライバまたは、OPOS ドライバをインストールすると、メッセージが表示されますので画面の指示に従い[はい]をクリックします。</p> <p>※再起動を行う場合、編集中のファイルがある際は、保存操作を行ってください。</p>

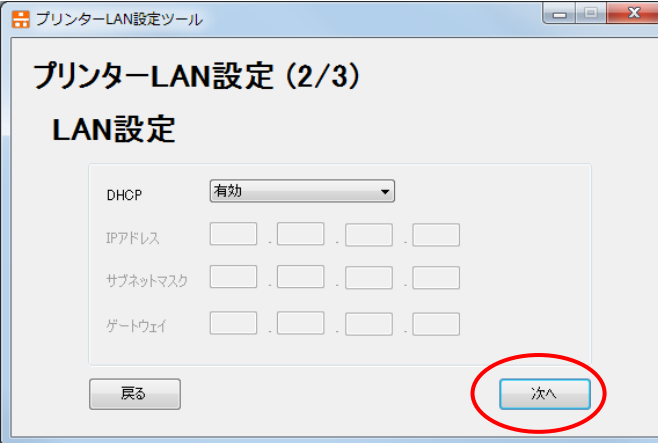
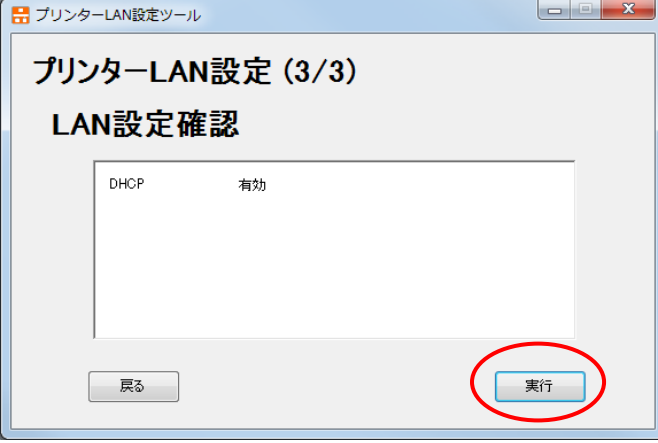
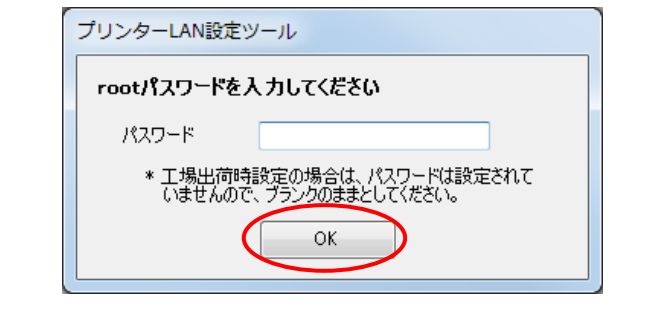
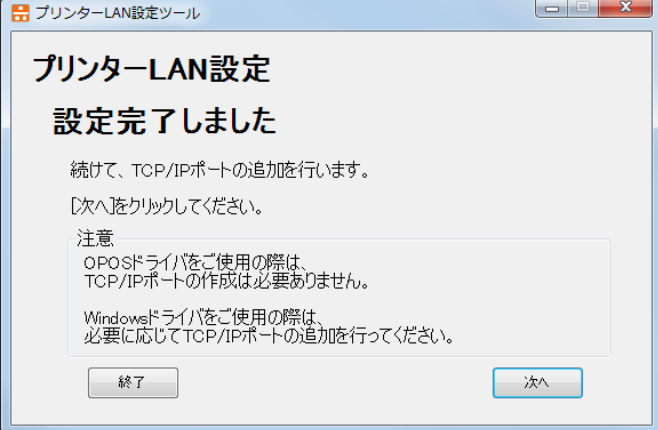
インストールの確認は、“3 インストール確認・起動方法”に従って、確認してください。

2.4 プリンターLAN 設定手順

2.4.1 IP アドレスの設定手順

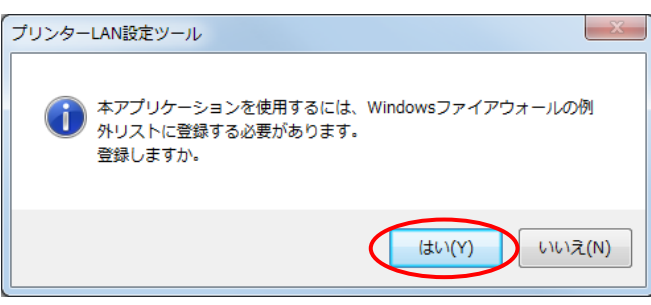
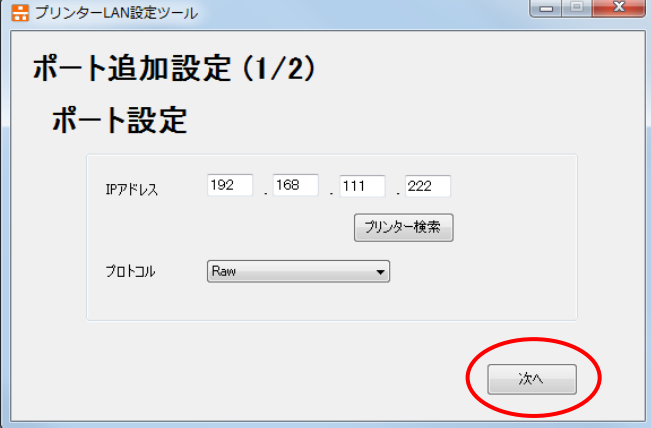

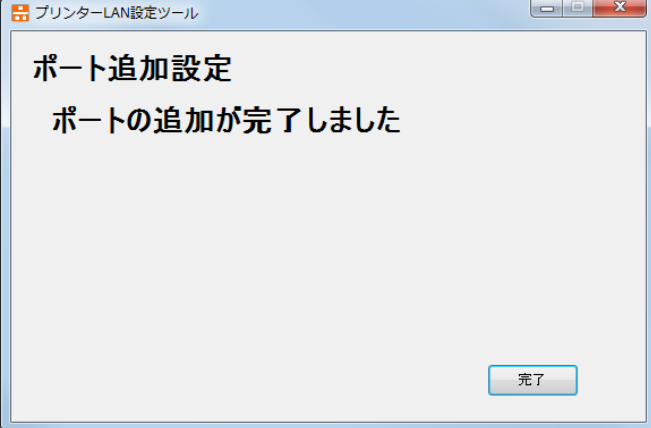
設定手順は以下の手順で行ってください。

<p>1</p>		<p>プリンターLAN の初期設定を行います。 [次へ]をクリックします。</p> <p>※ プリンター専用 TCP/IP ポートの追加のみ行う場合は、チェックボックスにチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。 2.4.2 章を参照ください。</p>
<p>2</p>		<p>本画面が表示されましたら、[はい]をクリックします。</p>
<p>3</p>		<p>検索結果から、設定を行うプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。</p> <p>※ 検索結果一覧が表示されていない場合は、[検索]をクリックします。</p>

<p>4</p>		<p>設定項目を変更し、[次へ]をクリックします。</p> <p>DHCP を無効に設定する場合は、” IP アドレス”、” サブネットマスク”、” ゲートウェイ” を設定してください。</p>
<p>5</p>		<p>設定項目を確認し、[実行]をクリックします。</p>
<p>6</p>		<p>プリントサーバに設定している” root パスワード” を入力し、[OK]をクリックします。</p> <p>※ 工場出荷設定の場合、パスワードは設定されていないので、空白のままとしてください。</p>
<p>7</p>		<p>設定完了です。</p> <p>続けて” プリンター専用 TCP/IP ポート” を作成する場合は[次へ]をクリックします。</p>

2.4.2 TCP/IP ポートの追加手順


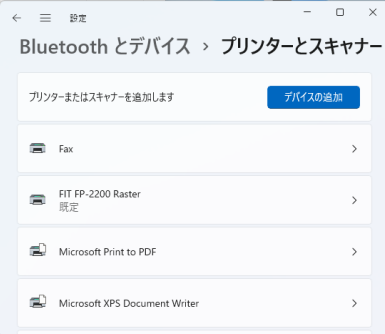
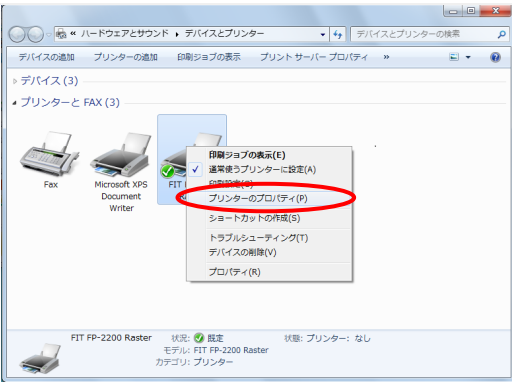
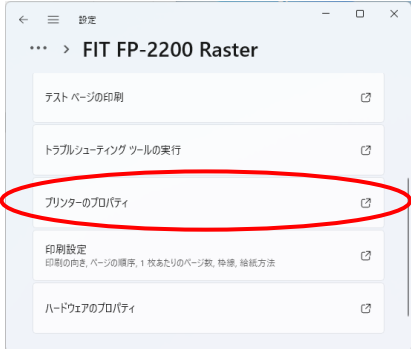
ポートの追加は以下の手順で行ってください。

<p>1</p>		<p>本画面が表示されましたら、[はい]をクリックします。</p>
<p>2</p>		<p>必要に応じて設定を変更し、[次へ]をクリックします。</p> <p>※ [プリンター検索]からプリンターを検索して IP アドレスを指定することもできます。</p>
<p>3</p>		<p>設定項目を確認し、[実行]をクリックします。</p>
<p>4</p>		<p>ポートの追加が完了です。</p>

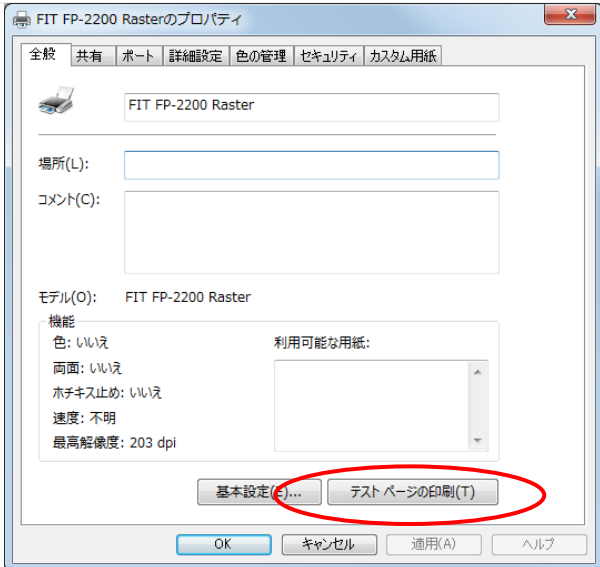
3 インストール確認・起動方法

3.1 Windows ドライバ

3.1.1 インストール確認

<p>1</p>	<p>Windows 11 の場合</p>  	<p>[プリンターフォルダー] (※) 画面を表示させます。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、” 2.1 本書での説明表記について ” の [プリンターフォルダー] を参照ください。</p>
<p>2</p>	<p>Windows 11 の場合</p>  	<p>「FIT FP-2200 Raster」の [プリンターのプロパティ] (※) 画面を表示させます。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、” 2.1 本書での説明表記について ” の [プリンターのプロパティ] を参照ください。</p>

3



The screenshot shows the 'FIT FP-2200 Raster' driver properties window. The 'Test Page Printing (T)' button is highlighted with a red circle. Other buttons include 'Basic Settings (B)...', 'OK', 'Cancel', 'Apply (A)', and 'Help'.

「FIT FP-2200 Raster」のプロパティ画面で、[テストページの印刷] をクリックします。

テストページが印刷されます。

※テストページ印刷が正常に行われなかった場合は、「3.1.2 テストページが印刷されない場合」に従って確認をしてください。

Windows ドライバのインストール確認は、以下の手順により行います。

3.1.2 テストページが印刷されない場合

■シリアル、USB、LAN インターフェース接続の時

以下の確認を行ってください。

- プリンターにロール紙が正しくセットされていることを確認してください。
- トップカバーが閉じていることを確認してください。
- インターフェースケーブルが接続されていることを確認してください
- プリンターの電源が入っていることを確認してください
(既に電源が入っていた場合は、再度プリンターの電源を入れ直してください)
- プリンター状態がオフラインになっている場合は、以下の手順で、プリンターをオンラインにしてください。

オンラインの確認と変更手順：

- (1) プリンターフォルダーを開きます。
※各 OS における画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の [プリンターフォルダー] を参照ください。
- (2) ご使用の OS により、以下の操作を行ってください。

【Windows 11 以降の場合】

- ・「FIT FP-2200 Raster」プリンターをクリックし、[プリンターキューを開く] をクリックします。[プリンター] の [プリンターをオフラインで使用する] にチェックがされていた場合は、[プリンターをオフラインで使用する] をクリックしてチェックを外してください。
- ※ [プリンターをオフラインで使用する] がグレーアウトされている場合は、[管理者として開く] をクリック後、オフラインのチェックを外してください。

【Windows 7 ～ Windows 10 (Server OS 含む) の場合】

- ・プリンターと FAX 欄にある「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] の [プリンターをオフラインで使用する] にチェックがされていた場合は、[プリンターをオフラインで使用する] をクリックしてチェックを外してください。

【Windows Vista / Server 2008 の場合】

- ・「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[管理者として実行] をクリックして、[プリンターをオンラインで使用する] と表示された場合は、[プリンターをオンラインで使用する] をクリックしてください。
- ※ビルドイン・アカウント (Administrator) では、「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[プリンターをオンラインで使用する] と表示された場合は、[プリンターをオンラインで使用する] をクリックしてください。

【WEPOS2009 の場合】

- ・「FIT FP-2200 Raster」プリンターを右クリックし、[プリンターをオンラインで使用する] と表示された場合は、[プリンターをオンラインで使用する] をクリックしてください。

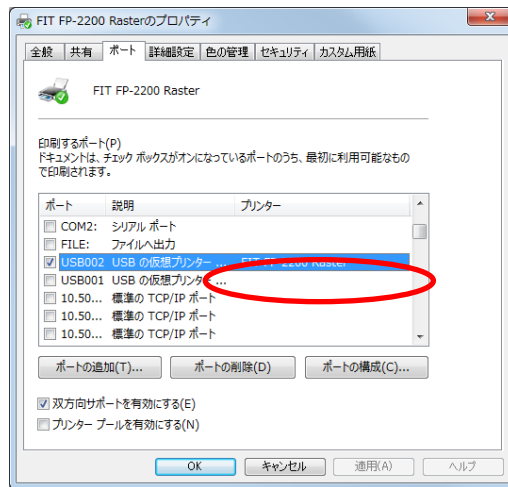
■USB インターフェース接続の時

環境によっては、USB ポートが異なる場合があります。
 下記の手順でプリンタードライバの設定を変更して、テストページの印刷で確認してください。

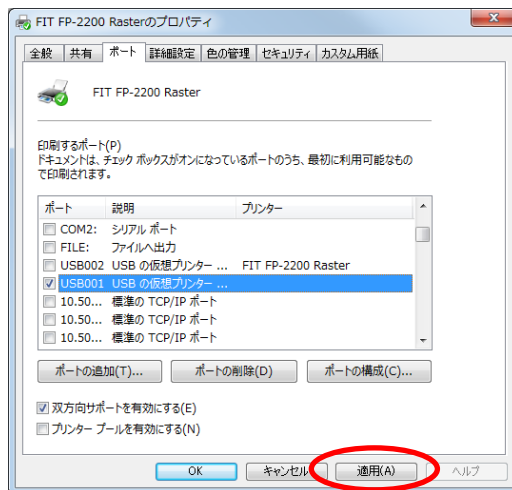
※説明表現については、“2.1 本書での説明表記について” 参照

- (1) プリンターフォルダーを開きます。
- (2) 「FIT FP-2200 Raster」のプロパティ画面を開きます。
- (3) 「FIT FP-2200 Raster」のプロパティ画面で、[ポート] タグをクリックしてください。
- (4) 以下のプロパティ画面が表示されます。

例) ポートを“USB002” から“USB001” への変更



←この部分が空白になっているポートが、プリンターが未使用のものです。この様な USB ポートをクリックしてください。

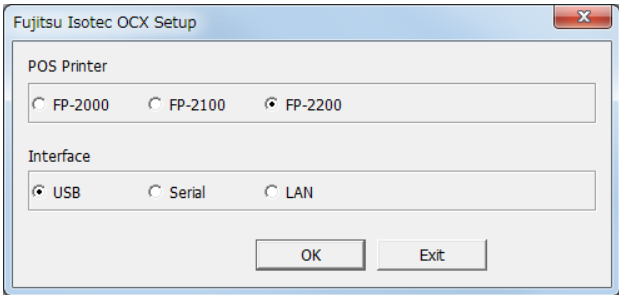
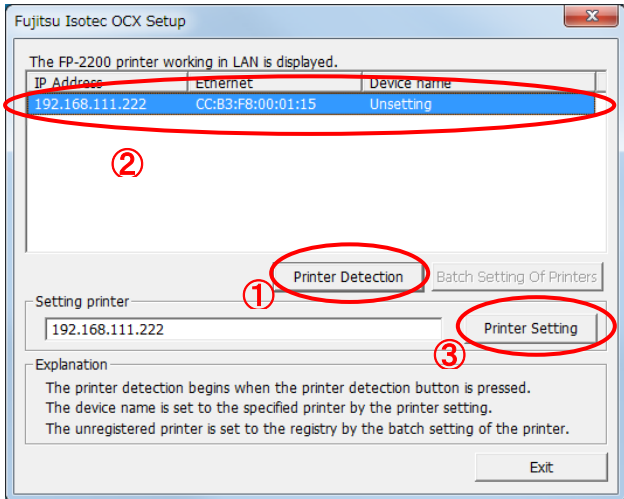


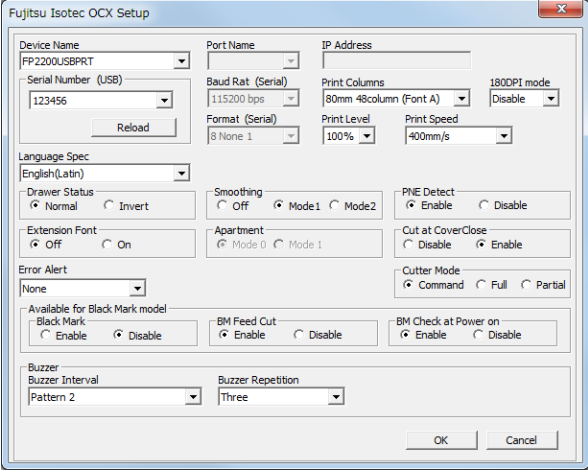
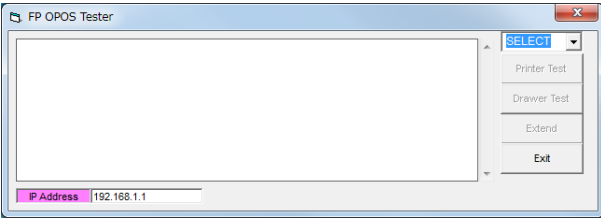
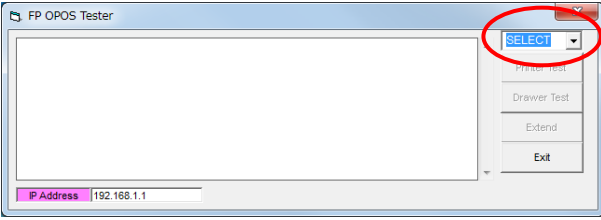
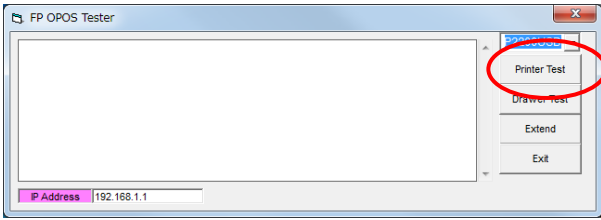
- (5) [適用] をクリックしてください。
- (6) プリンターの電源を切ってください。
- (7) プリンターの電源を入れてください。
- (8) [全般] のタグをクリックして、[テストページの印刷] をクリックしてください。
- (9) テストページが印刷されます。

3.2 OPOS ドライバ

3.2.1 インストール確認

OPOS ドライバのインストール確認は以下の手順により行います。

<p>1</p>	<p>【Windows 10 以降の OS の場合】 すべてのアプリ(※)から[FIT FP Series Printer]→[FP Printer OPOS Setup]をクリックします。</p> <p>【Windows 8.1 / Windows 8 / Sever 2012 / Server 2012 R2 の OS の場合】 アプリ一覧(※)から[FP Printer OPOS Setup]をクリックします。</p> <p>【Windows 7 以前の OS の場合】 すべてのプログラム(※)から[FIT FP Series Printer]→[OPOS]→[FP Printer OPOS Setup]をクリックします。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[すべてのプログラム(アプリ)]を参照ください。</p>	
<p>2</p>		<p>[Fujitsu Isotec OCX Setup]画面が表示されます。</p> <p>[POS Printer]の中からご使用のプリンターを選択します。</p> <p>[Interface]の中からご使用のインターフェースを選択し、[OK]をクリックします。 ※LAN の場合 ⇒ 3 へ LAN 以外の場合 ⇒ 4 へ</p>
<p>3</p>		<p>LAN ポートの設定を行います。</p> <p>①[Printer Detection]をクリックします。</p> <p>②表示されたプリンター選択します。</p> <p>③[Printer Setting]ボタンをクリックします。</p> <p>注意) OPOS ドライバを LAN インターフェースでご使用の場合、DHCP による IP アドレスの割り当てが行われない環境では、事前に“プリンター LAN 設定ツール”での IP アドレスの設定を行う必要があります。</p> <p>※“プリンター LAN 設定ツール”の使用手順については、“2.4 プリンター LAN 設定手順”を、使用方法については、“プリンター LAN オンラインマニュアル”をご参照ください。</p>

<p>4</p>		<p>左に示す画面が表示されますので、ポートを設定(※)し、必要に応じて各項目の変更を行い、[OK]をクリックします。 プリンターの設定が変更され、セットアップが終了します。 (セットアップの詳細は、アプリケーションプログラマーズガイドを参照してください。)</p> <p>※ポートの設定方法については、下記の「ポートの設定方法」を参照ください。 なお、LAN の場合は、すでにポート設定を行っているため、各項目の変更のみ行ってください。</p>
<p>5</p>		<p>FP OPOS Tester (CD またはダウンロードしたフォルダー内の以下のファイル) を起動します。 “¥Data¥OPOS¥FP-2000S¥ja¥Sample¥FP_OPOS_Tester.exe”</p>
<p>6</p>		<p>インターフェースを選択します。</p> <p>※LAN の場合 インターフェース 選択で [FP2200LAN] を選択後、[IP Address] にプリンターに接続されている IP アドレスを入力します。</p>
<p>7</p>		<p>[Print Test] をクリックすると、サンプルプリントが印刷され、” Test : Success ” と表示されます。</p> <p>“Test : Fail” が表示された場合は、プリンターの電源やインターフェースをご確認ください。</p>

◆ ポートの設定方法

・ シリアルポート接続の場合

Device Name は FP2200SERPRT または FP2200SER2PRT を選択してください。
Port Name は、接続したポート名 (例 : COM1 等) を選択してください。

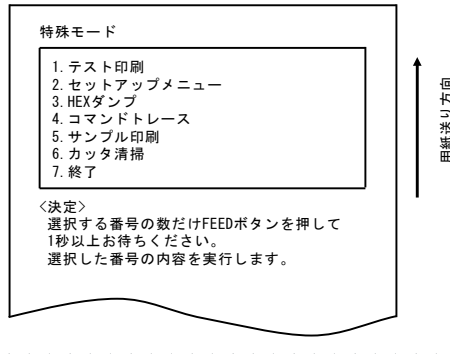
・ USB ポート接続の場合

Device Name は FP2200USBPRT または FP2200USB2PRT を選択してください。
Serial Number は、プリンターの製造番号を選択してください。
製造番号は “3.2.2 製造番号の確認” により確認することができます。

3.2.2 製造番号の確認

製造番号の確認は以下の手順により行います。

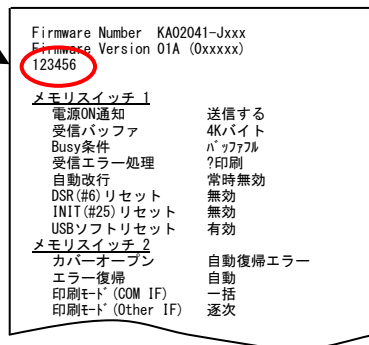
- (1) 用紙をいれて、カバーを閉じてください。
- (2) FEED ボタンを押下状態で電源を入れて、印刷が開始されるまで押下してください。
- (3) 下記の印刷がされますので FEED ボタンを離してください。



- (4) FEED ボタンを1回押し、1秒間お待ちください。その後、印刷が開始されます。
- (5) 印刷が止まりましたら、電源を切ってください。

※ プリンターのモデルによって、印刷が長くなる場合があります。
途中で終了させる場合は、再度 FEED ボタンを押してください。

製造番号




3.3 ユーティリティ

ユーティリティの起動は以下の手順により行います。

<p>1</p>	<p>【Windows 10以降のOSの場合】 すべてのアプリ(※)から[FIT FP Series Printer]→[FP-2000 Utility]をクリックします。</p> <p>【Windows 8.1 / Windows 8 / Sever 2012 / Server 2012 R2のOSの場合】 アプリ一覧(※)から[FP-2000 Series Utility]をクリックします。</p> <p>【Windows 7以前のOSの場合】 すべてのプログラム(※)から[FIT FP Series Printer]→[Utility]→[FP-2000 Series Utility]をクリックします。</p> <p>※各OSにおける画面の表示方法については、「2.1 本書での説明表記について」の[すべてのプログラム(アプリ)]を参照ください。</p>
<p>2</p>	<div data-bbox="389 792 1007 1312" data-label="Image"> </div> <p>[プリンタ名/ポートの設定]画面の指示に従い、ご使用のプリンター名、接続ポートを選択し、[OK]をクリックします。</p>
<p>3</p>	<div data-bbox="389 1326 1007 1713" data-label="Image"> </div> <p>[プリンタのセットアップ]画面が表示されます。</p> <p>※ユーティリティの操作方法については、[ヘルプ]をクリックし「ユーティリティ ユーザーズガイド」を参照ください。</p>

3.4 ステータスマニタ

ステータスマニタの起動は以下の手順により行います。

1	<p>【Windows 10 以降の OS の場合】 すべてのアプリ(※)から[FIT FP Series Printer]→[FP-2000 Status Monitor]をクリックします。</p> <p>【Windows 8.1 / Windows 8 / Sever 2012 / Server 2012 R2 の OS の場合】 アプリ一覧(※)から[FP-2000 Series Status Monitor]をクリックします。</p> <p>【Windows 7 以前の OS の場合】 すべてのプログラム(※)から[FIT FP Series Printer]→[Status Monitor]→[FP-2000 Series Status Monitor]をクリックします。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[すべてのプログラム(アプリ)]を参照ください。</p>	
2		<p>ステータスマニタが起動されるとタスクトレイ内にプリンターアイコンが表示されます。</p>

※インストールすると、スタートアップにショートカットが登録されますので、パソコンの起動と同時に起動されます。

3.5 プリンター-LAN 設定ツール

プリンター-LAN 設定ツールの起動は以下の手順により行います。

<p>1</p>	<p>【Windows 10 以降の OS の場合】 すべてのアプリ(※)から[FIT FP Series Printer]→[Settings Tool]をクリックします。</p> <p>【Windows 8.1 / Windows 8 / Sever 2012 / Server 2012 R2 の OS の場合】 アプリ一覧(※)から[Settings Tool]をクリックします。</p> <p>【Windows 7 以前の OS の場合】 すべてのプログラム(※)から[FIT FP Series Printer]→[Printer LAN Tool]→[Settings Tool]をクリックします。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[すべてのプログラム(アプリ)]を参照ください。</p>
<p>2</p>	<div data-bbox="432 763 995 1128" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1075 913 1490 981" data-label="Text"> <p>プリンター-LAN 設定ツールが起動します。</p> </div>

アンインストール

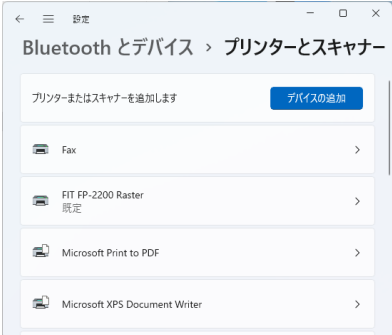

3.6 Windows ドライバ

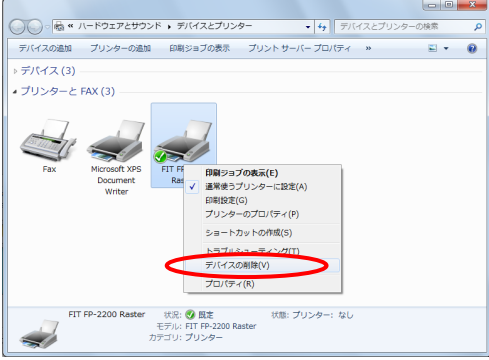
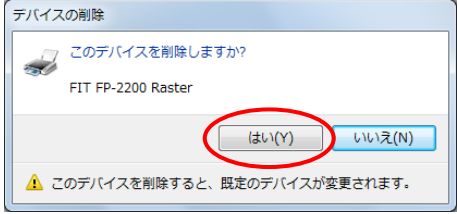
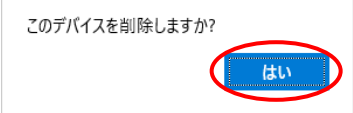
Windows ドライバの削除は以下の手順により行います。

3.6.1 Windows 7 以降の OS の場合

- [ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合には、[はい]をクリックしてください。

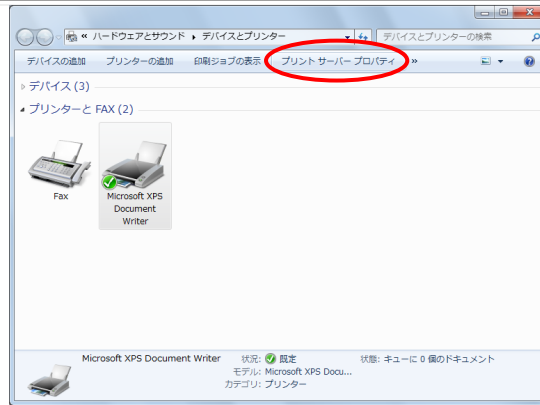
削除手順：

1	<p>Windows 11 の場合</p> 	<p>プリンターフォルダー(※)を開きます。 ※各 OS における画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[プリンターフォルダー]を参照ください。</p>
		

<p>2</p>	<p>Windows 11 の場合</p>  	<p>「FIT FP-2200 Raster」を選択し、[デバイスの削除]をクリックします。</p> <p>【Windows11 の場合】 「FIT FP-2200 Raster」をクリックし、[削除]をクリックします。</p>
<p>3</p>	<p>Windows 11 の場合</p>  	<p>[はい]をクリックします。</p>

4

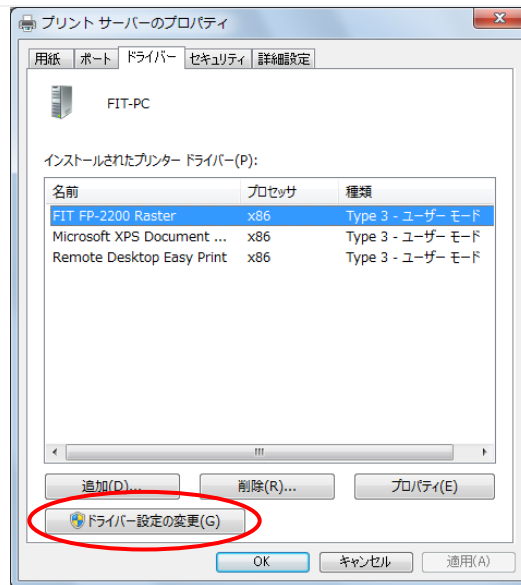
Windows 11 の場合



[プリンターと FAX] 部にある “Fax” や “Microsoft XPS Document Writer” などインストールされているプリンターを選択し、[プリントサーバーのプロパティ] をクリックします。

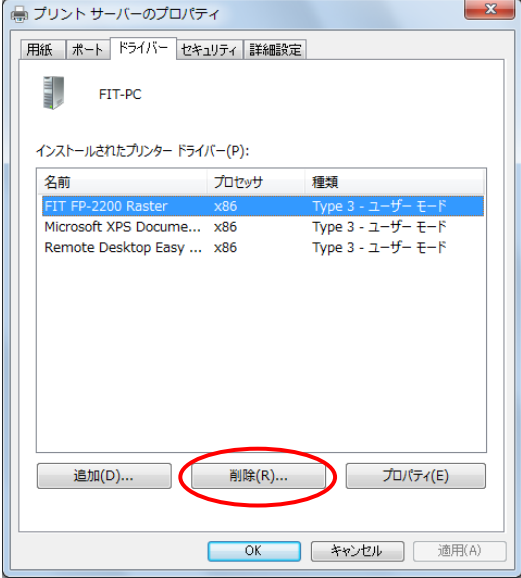
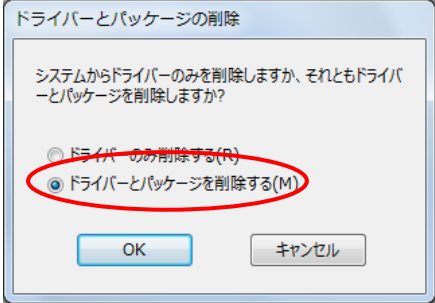
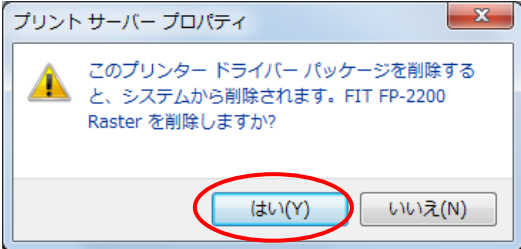
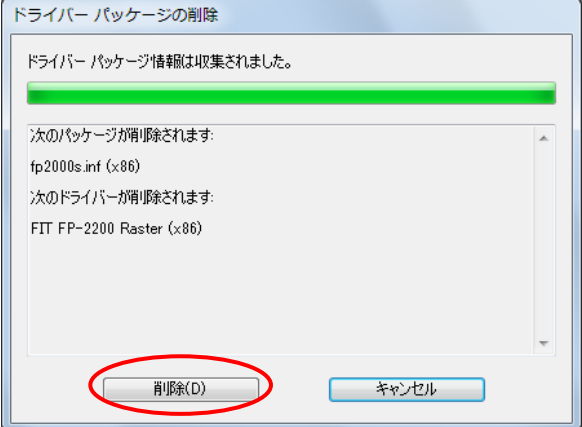
【Windows11 の場合】
プリンターとスキャナーにある、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。

5

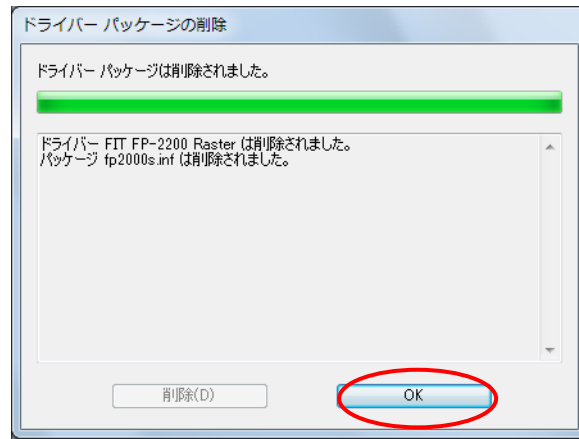


【Windows 7 以降 (サーバー OS 以外) の OS の場合】
[ドライバー] タブをクリックし、[ドライバー設定の変更] ボタンをクリックします。

【Server 2008 R2 以降の OS の場合】
[ドライバー] タブをクリックします。

<p>6</p>		<p>「インストールされたプリンタードライバー」リストから、「FIT FP-2200 Raster」を選択し、[削除]をクリックします。</p>
<p>7</p>		<p>[ドライバーとパッケージを削除する]を選択し、[OK]をクリックします。</p>
<p>8</p>		<p>[はい]をクリックします。</p>
<p>9</p>		<p>[削除]をクリックします。</p>

10



ドライバの削除が終わったら [OK] をクリック後、[閉じる] をクリックし [プリントサーバーのプロパティ] ダイアログを終了します。

その後、プリンターの電源を OFF にして、パソコンを再起動します。

3.6.2 Windows Vista / Server 2008 の場合

- [ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合には、[続行]をクリックしてください。

削除手順：

- (1) プリンターフォルダーを開きます。
※画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[プリンターフォルダー]を参照ください。
- (2) 「プリンターフォルダー」内にある「FIT FP-2200 Raster」を選択し、[整理]→[削除]を選択します。
- (3) 「プリンター'FIT FP-2200 Raster'を削除しますか？」画面が表示されますので[はい]を選択します。
- (4) [整理]→[レイアウト]→[メニューバー]を選択します。
- (5) [ファイル]→[管理者として実行]→[サーバーのプロパティ]を選択します。
※Server2008のビルドイン・アカウント(Administrator)では、[ファイル]→[サーバーのプロパティ]を選択します。
- (6) [ドライバ]タブをクリックし、「インストールされたプリンタードライバ」リストから「FIT FP-2200 Raster」を選択し[削除]をクリックします。
- (7) [ドライバとパッケージの削除]画面が表示されますので、[ドライバとドライバパッケージを削除する]を選択し、[OK]をクリックします。
- (8) 「このプリンタードライバパッケージを削除すると、システムから削除されます。'FIT FP-2200 Raster'を削除しますか？」画面が表示されますので、[はい]をクリックします。
- (9) [ドライバパッケージの削除]画面が表示されますので、[削除]をクリックします。
- (10) ドライバの削除が終わったら[OK]をクリックし、[閉じる]を押して[プリントサーバーのプロパティ]ダイアログを終了します。
- (11) プリンターの電源をOFFにして、パソコンを再起動します。

3.6.3 その他 OS の場合

削除手順：

- (1) プリンターフォルダーを開きます。
※画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[プリンターフォルダー]を参照ください。
- (2) 「プリンターフォルダー」内にある「FIT FP-2200 Raster」を選択し、[ファイル]→[削除]を選択します。
- (3) 「プリンター'FIT FP-2200 Raster'を削除しますか？」画面が表示されますので[はい]を選択します。
- (4) [ファイル]→[サーバーのプロパティ]を選択します。
- (5) [ドライバ]タブをクリックし、「インストールされたプリンタードライバ」リストから「FIT FP-2200 Raster」を選択し[削除]をクリックします。
- (6) [プリントサーバープロパティ]画面が表示されますので、[はい]をクリックします。
- (7) ドライバの削除が終わったら、[閉じる]をクリックし、[プリントサーバーのプロパティ]ダイアログを終了します。
- (8) プリンターの電源をOFFにして、パソコンを再起動します

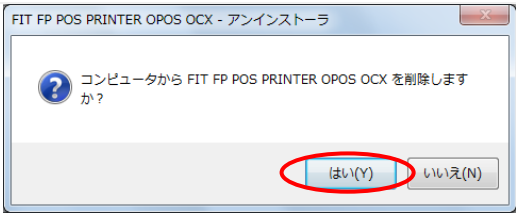

3.7 OPOS ドライバ／その他ソフトウェア

ソフトウェアの削除は以下の手順により行います。

例として、OPOS ドライバの削除方法を記載します。その他のソフトウェアを削除する際は、読み換えてください。

- **アンインストールを行う際は、必ず削除するソフトウェアを終了させてから行ってください。**

<p>1</p>	<p>Windows 11 の場合</p>  	<p>プログラムのアンインストール(※)画面を開きます。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、“2.1 本書での説明表記について”の[プログラムのアンインストール]を参照ください。</p>
<p>2</p>	<p>Windows 11 の場合</p>  	<p>“FIT FP POS PRINTER OPOS OCX”を選択して、“アンインストール”または“削除”をクリックします。 (※1)</p> <p>【Windows11 の場合】 “FIT FP POS PRINTER OPOS OCX”の横にある、⋮をクリックし、“アンインストール”をクリックします。</p>

<p>3</p>		<p>ファイル削除の確認画面が表示されますので、[はい] をクリックします。</p>
<p>4</p>		<p>アンインストールが実行されます。</p> <p>いくつかのファイルは削除されないことがあります。 “C:¥OPOS¥FIT¥FP” フォルダから手動で削除してください。(※2)</p>

※1) プログラム名は以下のように読み換えてください。

ユーティリティ : FP-2000 Series Utility
ステータスマニタ : FP-2000 Series StatusMonitor
プリンターLAN 設定ツール : Printer LAN Settings Tool

※2) 削除するフォルダパスは以下のように読み換えてください。

ユーティリティ : C:¥Program Files¥FIT¥FP-2000S¥Utility (※)
ステータスマニタ : C:¥Program Files¥FIT¥FP-2000S¥StatusMonitor (※)
プリンターLAN 設定ツール : C:¥Program Files¥FIT¥LANSettingsTool (※)

※ 64 ビット版の場合は、「C:¥Program Files(x86)¥…」となります。

4 マニュアル

4.1 マニュアルについて

4.1.1 概要

インストーラから各ソフトウェアのマニュアルを閲覧することができます。
 マニュアル閲覧には、“Adobe Reader”がインストールされている必要があります。
 インストールされていない場合は、Adobe 社ホームページから“Adobe Reader”のインストールを行ってください。

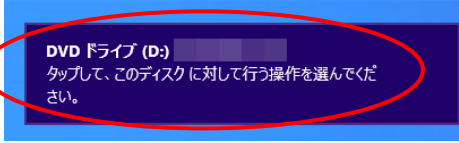

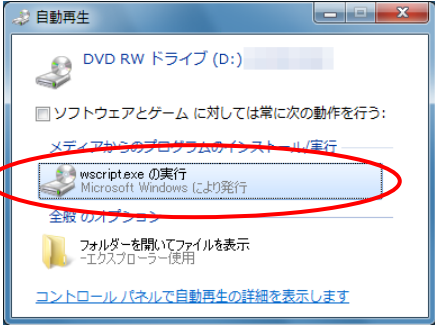
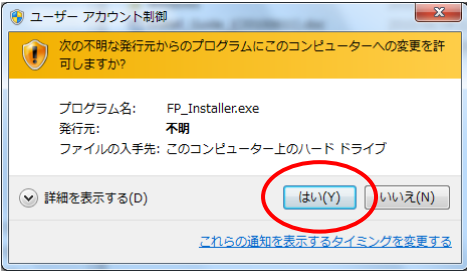
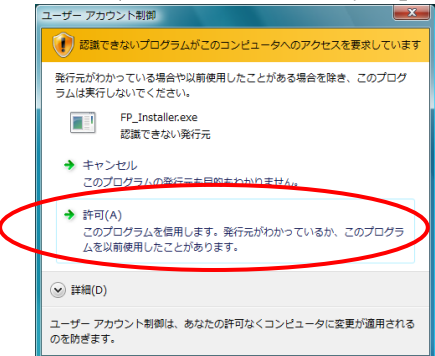
4.1.2 対象マニュアル

以下のマニュアルを閲覧することができます。

マニュアル名	内容
インストールガイド	本ドキュメントです。
プリンター 取扱説明書	プリンターの取り扱いに関するドキュメントです。
Windows ドライバ ユーザーズガイド	Windows ドライバの使用方法を記載したドキュメントです。
ユーティリティ ユーザーズガイド	ユーティリティの使用方法を記載したドキュメントです。
OPOS アプリケーション プログラマーズガイド	OPOSを使用したアプリケーション開発のドキュメントです。
プリンターLAN オンラインマニュアル	LAN インターフェース専用ユーティリティの使用方法を記載したドキュメントです。

4.2 マニュアル閲覧方法


マニュアルを閲覧は以下の手順により行います。

1	<p>【Windows 8 以降の OS の場合】</p>  <p style="text-align: center;">↓</p>  <p>【Windows 7 / Windows Vista / Server 2008 R2 / Server 2008 / POSReady 7 の場合】</p> 	<p>「FP-2000 シリーズセットアップディスク」を CD ドライブに挿入します。</p> <p>【Windows 8 以降の OS の場合】 トースト通知をクリックし、[wscript.exe の実行]をクリックします。</p> <p>【Windows 7/Windows Vista/ Server 2008 R2/ Server 2008 / POSReady 7 の場合】 「自動再生」画面が表示された場合は、「wscript.exe の実行」をクリックします。</p> <p>※メニュー画面が表示されない場合は、本 CD の「Run. vbs」を実行してください。</p> <p>※ドライバ・ソフトウェアを Web ページからダウンロードした場合は、ダウンロードしたフォルダー内の「Run. vbs」を実行してください。</p>
2	<p>【Windows 7 以降の OS の場合】</p>  <p>【Windows Vista / Server 2008 の場合】</p> 	<p>[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示された場合には、[許可]または[はい]をクリックします。</p>

<p>3</p>		<p>[マニュアル]をクリックします。</p>
<p>4</p>		<p>ご使用のプリンターのプリンター名を選択します。</p>
<p>5</p>		<p>閲覧したいマニュアルを選択し、[閲覧する]をクリックすると、マニュアルを閲覧することができます。</p>

5 改訂履歴

Revesion	更新日
1.0.0.0	初版(2016.12.28)
1.0.0.1	2019.05.28
1.0.1.0	2022.08.25



FUJITSU